

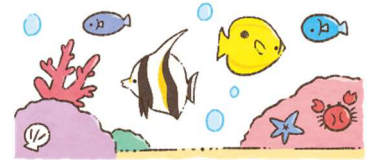
羽島市発達支援センター

ももだより



強い日差しにも負けず、子どもたちは毎日元気いっぱいにご過ごしています。ももではプール遊びを中心に、夏ならではの活動を楽しんでいます。体調の変化や不安がある場合は、無理をせずお知らせください。支援中もこまめに水分補給ができるよう、声掛けを行っています。

今回は、6月～7月の活動の様子をお届けします。



フルーチェ作り



1回目は、グループの友だちと一緒に作りました。みんな楽しみにしていたこともあり、よく話を聞き、力を合わせて頑張っている姿が見られました。



2回目は、自分の好きな味のフルーチェを1人で作りました。「作り方覚えてから簡単!」と、自信をもって取り組む姿が見られました。どちらのフルーチェもおいしかった!と、みんなニコニコでした。



避難訓練

今年度初めての避難訓練を実施しました。今回は雨天だったため、外への避難は行わず、室内での避難方法を支援員と一緒に確認しました。初めて参加する子が多かったのですが、いつ起きても対応できるようだんごむしポーズを練習中です。



支援参観

保護者の皆様には、一緒にあそんだり、こっそり見てもらったりと、その子に合った参観をしていただきました。ノートや玄関でお知らせする支援の様子も「このことだったのね」と納得して見られた方もいたのではないのでしょうか。子どもたちは、いつも通りの子、張り切る子、甘える子と、様々な姿を見せていましたよ。



午前の参観の様子

人形劇鑑賞会 6月20日(土)

不二羽島文化センターにて人形劇鑑賞会を開催しました。今年度の演目は「おおきなかぶ」と「こぎつねコンとこだぬきポン」の2作品でした。たくさんのお友だちが、人形の動きやお話に引き込まれていました。

※参加者の感想を一部紹介します※

『おおきなかぶ』
子どもたちも知っているお話だったので「次はねこさん」など出てくる人を予想しながら楽しくみられました。一緒になって「うんとこしょ!どっこいしょ!」と言って引っ張る真似をしながら楽しめました。抜けたカブが予想より大きくてびっくりしました。

『こぎつねコンとこだぬきポン』
息子は初めて見る話でしたが、きつねとたぬきの会話などで笑える掛け合いがあり、親子で笑いながら見られました。



お知らせ

8月31日(月)は職員会の為、通常の支援はありません。ご了承ください。